

フリーサイズ マジックベルトクラブII

◎ 安全にお使いいただくために（白御影専用です）。

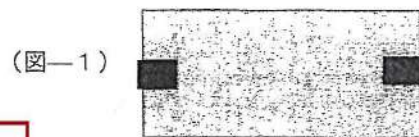
取り扱いを誤ると物的損害または危険な状態が起こり得て死亡または重傷を受ける可能性がありますので注意事項をよく読み安全にお使い下さい。

- 1、専門知識の無い人又は法的資格の無い人は絶対にクレーン操作をしないで下さい。
 - 2、このクランプは石材専用です、少しの（ごく短い距離）移動、水平だしに限定して使用して下さい。（運搬用ではありません。）
 - 3、直方体以外の石材には使用しないでください。
 - 4、最大使用荷重は必ず守って下さい。（荷重400kg）
 - 5、荒石には使用できません。
 - 6、水濡れ（湿っている場合も含む）、油の付いた石、埃、コケ等の付いた石、ロウ、ワックス等の塗ってある石には絶対に使用しないで下さい。
 - 7、吊り上げた石の下に、手、足、体等は絶対に入れないで下さい。
 - 8、吊り上げたままの状態を放置しないで下さい。
 - 9、スリングベルトは必ず点検して下さい。（損傷等）
 - 10、金具の変形、チョーク金具の変形、ピンの曲がり、ウレタンゴム等の点検は必ず行って下さい。特にウレタンゴムの摩耗、硬化、変質、ビス穴の摩耗には注意して下さい。
- 使用範囲以下の石の吊り上げには使用しないで下さい。使用範囲以下の石の移動は（図-3）のようにお使い下さい。

使用まえに必ず点検して下さい。

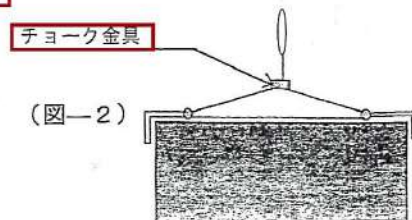
◎使用方法について

- 石の中心にクランプ金具をびたりと当てる。
クランプのゴムパットをタオルなどでよく拭いて下さい。



(図-1)

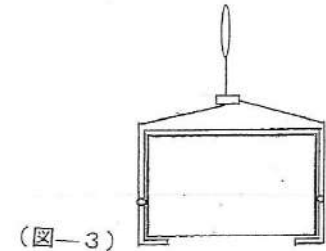
- **ベルト（チョーク金具）を
めいっばい深しぼりをして下さい。**



(図-2)

- 金具を押し付けながらゆっくりクレーンを上げて下さい（石が少し浮くまで） その時、チョークがゆるい場合、または石材が傾く場合は、いったんクレーンを下ろして、再度締め直し、石の前後、左右の傾きをみてチョーク、金具の位置の調整をし、再度吊りなおしてみる。バランスが悪い場合はこの作業をくり返し行い、石は必ず水平に吊り上げて下さい。

クレーン操作は必ず低速でおこなってください。スピードが速いと止めたときの反動でハサミの力が、0または0に近くなりますので必ず低速で使用して下さい。またまとめ吊りは厳禁（四ツ石 1組など）です。移動式クレーンは旋回がありますので振り子状態にならないように操作して下さい。

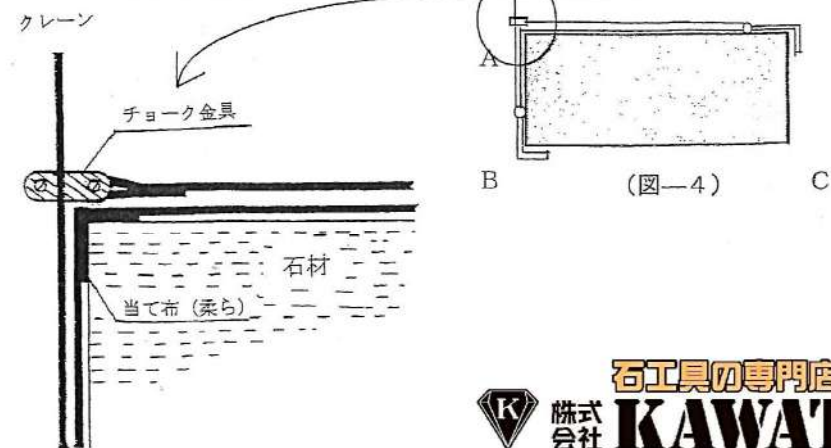


(図-3)

◎石の回転（起こす）に使用する場合

図-4のようなバンドを掛ける。その時チョーク金具の向きを間違えないように掛けて下さい。バンドの①の印を上（石の天端）に置いて下さい。反対に掛けるとチョーク金具がA点のコーナーで絞れません。クレーンはA点の上で、金具を石にピッタリと押し付けながら、石が少し浮く（上がる）まで上げて一度止めます。スパン[B-C]が長い場合は回転の支点になるC点の上あたりにクレーンを移動させます。そしてクレーンをゆっくり上げてゆきます。最後は手で押して回転させて下さい。A、B間が5寸以下のもの、B、C間が8寸以下石材には使用できません。
表示荷重厳守です。

安全のためA点のコーナーには柔らを当てて下さい。



(図-4)